

ランドスケープ研究

(造園雑誌改題)

平成 27～28 年度編集委員会 * 担当編集委員

(委員長) 柴田昌三* (副委員長) 柳野良明

(委員・幹事) 片桐由希子*

(委員) 今西純一・岩浅有記・上田裕文*・大野暁彦*・近藤 卓*・真田純子*
竹内智子*・武田史朗・土屋一彬・徳江義宏*・平塚勇司・福岡孝則*
細野哲夫・山田順之

目次

◇特集・「海辺のランドスケープ」

海辺のランドスケープ特集にあたって
徳江義宏 191

1. 海辺の価値

海辺の生物多様性と造園 清野聡子 192

海辺ランドスケープの「避ける」防災・減災と土地利用

板川 暢・一ノ瀬友博 196

砂浜海岸に見る海辺のレクリエーション利用と景観保全 松島 肇 200

文化財としての海辺のランドスケープ
八色宏昌・亀山 章 204

2. 海辺の技術

ランドスケープ分野における海辺の生態工学的技術に関する研究・計画設計事例

徳江義宏・八色宏昌・園田陽一 208

海辺の自然環境を生かしたランドスケープの計画設計 趙 賢一 212

塩沼地と堤防—海外の生態工学の事例から
倉本 宣・三島らすな 216

3. 東京湾の海辺

東京湾の海辺 中村忠昌 219

鳥たちのベイサイド 東京湾の干潟・浅瀬の現状と鳥類の保全 - 東京港地域を中心として 金井 裕 221

ウナギから見た東京 海部健三 224

東京湾のトビハゼ生息状況

—地域連携による調査結果から—
田辺信吾 226

海上公園における自然再生の評価

—葛西を例にして
小林達明・加藤 顕・中村忠昌 228

樋渡達也氏へのインタビュー —東京湾の海辺の過去から将来のあり方について

インタビュー：倉本 宣・竹内智子
記 録：中村忠昌・徳江義宏 230

4. まとめ

総括 海辺のランドスケープ
徳江義宏 235

◇平成 28 年度日本造園学会全国大会

熊本地震復興支援調査報告会

ランドスケープ領域の災害対応に対する課題 九州支部・学術委員会 237

熊本地震復興支援緊急集会

産官学の連携によるランドスケープ再生を通じた復興に向けて 九州支部・学術委員会 238

公開シンポジウム報告

文化財を核としたまちづくり—松本城の世界遺産登録と城下町のまちづくり—
佐々木邦博・大窪久美子・上原三知 239

研究発表会セッション報告

空間構成の美と意味 村上修一/近代公園の計画と社会背景 真田純子/ランドスケープ遺産 羽生冬佳
/緑地環境の解析 菊池佐智子/都市における農と園芸 寺田徹/観光と風景 山本清龍/ランドスケープ
の維持管理 武正憲/緑のマネジメント 藤田直子/ランドスケープと生き物 八色宏昌/風景の認識・評価 奥敬一/利用者意識 平松玲治/地域資源のポテンシャル 秋田典子/災害とランドスケープ
篠沢健太/グリーンインフラを読み解く 武田史朗/景観の形成と変遷 栗野隆/文化的景観 荒井歩
学術委員会 250

ベストペーパー賞選考結果

ミニフォーラム・教育職能フォーラム・研究推進委員会フォーラム報告

これまでの名勝をふりかえり、これからの名勝をどうしてゆくかを考える
栗野 隆・亀山 章・吉村龍二・平澤 毅・青木達司・佐々木邦博 251道路のみどりの生態学的価値と社会的価値—点のみどりから線のみどりへ—
園田陽一・亀山 章 252風景計画研究・事例報告会
古谷勝則・伊藤 弘・上田裕文・山本清龍・温井 亨・入江彰昭
寺田 徹・小林昭裕・水内佑輔・田中伸彦・松井孝子 253

文化的景観研究 1—日本における文化的景観の 20 年 惠谷浩子・奥 敬一 254

森林美学の今日的意義 大澤 元・赤坂 信・上田裕文・清水裕子 255

生態系を基盤とした防災・減災をいかに評価するか 一ノ瀬友博 256

社会の求める人材を育てる大学と業界 (その 3) 企画委員会 257

地方における CPD の取組みと今後の課題 造園 CPD 勉強会 258

日本型パークマネジメントの現在と可能性 パークマネジメント研究推進委員会 259

信州の絶滅危惧種の保全と生態工学 生態工学研究推進委員会 260

[展示] 信州のランドスケープエコロジー パークマネジメント研究推進委員会 261

アイデアコンペティション報告

松本城二の丸および外堀周辺エリア・学生コンペ
—歴史的な都市の骨格を復元し、新たな景観とにぎわいをデザインする—
佐々木邦博・金岡省吾・大竹永明・西澤国之
山田順之・天野 真・小谷幸司・上原三知 262

◇造園雑誌アーカイブス

『造園学雑誌』にみる造園学の潮流・展望・理想 片桐由希子 264

◇これからのランドスケープの仕事

農村景観の再生：暮らしと社会のデザイン 真田純子 266

ランドスケープ・アーキテクトに求められる能力 中尾文子 268

◇生きもの技術ノート No.92

生物配慮型的设计思想の醸成手法—生田緑地における改修工事の共同検証— 倉本 宣 270

◇海外の造園動向		
ケニアの野生生物及び保護区の保全管理		羽井佐幸宏 272
◇行政情報		
今後の古都保存及び歴史まちづくりのあり方について—古都保存のあり方検討小委員会報告—		国土交通省都市局公園緑地・景観課景観・歴史文化環境整備室 274
◇図書紹介	276	
◇名誉会員	小澤知雄先生を偲んで	277
◇学会記事	279	
◇編集後記	283	
◇研究推進委員会の募集について	284	
◇平成 28 年度全国大会案内及び同ミニフォーラムのテーマの公募について	285・286	
◇「ランドスケープ作品選集 2018 (No.14)」の投稿募集	287	
◇ランドスケープ研究オンライン論文集投稿規定	◇共同発行英文誌 LEE・URPR の投稿募集	

LANDSCAPE RESEARCH JAPAN, JOURNAL OF THE JAPANESE INSTITUTE OF LANDSCAPE ARCHITECTURE

CONTENTS

Vol.80 No.3 October 2016

■ SPECIAL ISSUE: Seaside Landscape	
Preface for the Special Issue	Yoshihiro TOKUE...191
1. Value of Seaside Landscape	
Beach Biodiversity and Landscape	Satoquo SEINO...192
Land Use Planning to Reduce Exposure to Disaster Risk in Seaside Landscape	Satoru ITAGAWA, Tomohiro ICHINOSE...196
Recreational Use and Landscape Conservation of the Beach in Coastal Area	Hajime MATSUSHIMA...200
Seaside Landscape as Cultural Properties	Hiromasa YAIRO, Akira KAMEYAMA...204
2. Ecological Engineering in Seaside Landscape	
Review of the Research and Planning Design of Ecological Engineering in Seaside Landscape	Yoshihiro TOKUE, Hiromasa YAIRO, Yoichi SONODA...208
Ecological Planning and Design Approach for Seaside Landscape	Kenichi CHO...212
The Salt Marsh and Embankment—the Foreign Examples of Ecological Engineering	Noboru KURAMOTO, Rasuna MISHIMA...216
3. Tokyo Bayside	
The Present Situation of Tokyo Bay	Tadamasa NAKAMURA...219
Tokyo Bay Side for Birds, Conservation of Tidal Flat and Shallow Sea of The Tokyo Port Area	Yutaka KANAI...221
How Can Eels Live in Tokyo?	Kenzo KAIFU...224
Current Status of the Mudskipper <i>Periophthalmus Modestus</i> Habitats in Tokyo Bay—Via Regional Network Survey—	Shingo TANABE...226
Evaluation of the Ecological Restoration in the Seaside Park of Tokyo: Case Study on Kasai Park	Tatsuaki KOBAYASHI, Akira KATO, Tadamasa NAKAMURA...228
Mr Hiwatashi Interview - Tokyo Bayside from the Past to Future	...230
4. Summary	
Overview: Seaside Landscape	Yoshihiro TOKUE...235
■ REPORT: The JILA Periodical Meeting (Spring 2016)	
Emergency Meeting	237・238
Symposium	239
Scientific Research Meeting	241
Best Paper Prize	250
Forum Sessions	251・257・259
Open Idea Competition	262
■ Zōen Zasshi Archives	
	264
■ Landscape Architecture and the Future	
	266・268
■ REPORT: Technical Note on Landscape Ecology No. 92	
	270
■ REPORT: Recent Trends of Oversea Landscape Architecture	
	272
■ REPORT: Administrative Information	
	274
■ BOOK REVIEW	
	276
■ PROCEEDINGS OF THE SOCIETY	
	277・279
■ ANNOUNCEMENTS	
	284・285・286・287
■ EDITOR'S POSTSCRIPT	
	283
■ EDITORIALS: Guide for Authors	

(年 5 回発行) 第 80 巻 第 3 号 平成 28 年 10 月 24 日印刷 平成 28 年 10 月 31 日発行

発行所 公益社団法人 日本造園学会

東京都渋谷区神南一丁目 20 番 11 号 造園会館 6 F TEL 03-5459-0515 FAX 03-5459-0516

印刷所 榊三友社 東京都新宿区水道町 1-13 TEL 03-3513-7911